

大雨の被害を受けた方の 家の片付け等をお手伝いします！

【新宮町社会福祉協議会】

例えば、こんなお手伝いができます。

- 家具や畳など、家の中にある重たい物の運搬
- 家屋等の泥出し、家屋等の清掃、食器等の拭き掃除
- がれき等の撤去・分別・搬出

※受付状況等により、ご希望の内容や日程に添えない場合があります。



ボランティアの依頼方法

新宮町社会福祉協議会（福祉センター）に直接来所されるか、電話でお申し込みください。必要に応じて現地を確認した上で、活動日等を調整させていただきます。

事前に確認いただきたい内容

- 費用は無料です。食事の用意等も必要ありません。
- 危険を伴う作業（高所作業等）等、ご要望にお応えできない活動もあります。
- お手伝いに行くボランティアは、名札シール等で、身分がわかるようにしています。
- 作業前に、現場の写真を予め撮影しておくことをお勧めします。（保険関係）
- 活動は、依頼者またはご家族の方の立ち合いのもとでさせていただきます。
- 感染防止策を徹底して運営を行っており、活動するボランティアには、当日の体調確認等を十分行った上で活動いただいています。活動中も感染対策をしっかり行いますが、十分に距離を確保した上での屋外の活動等、マスクを外して活動する場合もありますので、予めご了承ください。
- 住民の皆様で片付けなどお手伝いいただける方は、ぜひボランティアとしてお手伝いしてください。

その他、何かお困りごと、生活で不安なこと、気になること等がありましたら、些細なことでも結構ですので、まずはご相談を！

新宮町社会福祉協議会

住 所	新宮町緑ヶ浜4丁目3番1号 福祉センター別館1階
受 付 時 間	9：00～16：00
受付専用電話	092-963-0921

水が家を通ったら要注意！！

大雨や洪水で家に水が入ると、見た目は乾いていても床下や壁の中は湿ったまま。放置すると、家や健康に深刻な被害が広がります。まずは早めの確認と対応が大切です。

Check! 足元を確認してみ

【和室の場合】畳を上げて確認

- ①畳を外し、下の板（床板）をめくると床下が見える。
- ②水や土砂が残ってないか確認。
- ③床板や根太（ねだ）に白カビや湿った跡がないかを確認。
- ③木材が柔らかくなっていないか確認。

【洋室（フローリング）の場合】

・点検口を利用

キッチンや廊下の隅にある床下点検口を開ける。※和室と同様の確認。

・点検口がない場合は、業者に依頼し一部フローリングを外して確認。



自分での確認が難しい場合は…

無理に作業せず、お住まいの地域の「社会福祉協議会」へ相談しましょう。ボランティアや専門業者の紹介、必要な支援制度の案内を受けられる場合があります。

足元に潜む「白い悪魔」

白カビ 48時間で発生！
white mold

床下や壁の中が濡れたままだと、8月の暑さではあっという間に白カビが発生します。放置すると木材や畳に広がり、健康被害を引き起こす恐れがあります。

シロアリ 数週間で深刻化
termite

浸水後、床下や柱の木材が湿ったままだと、シロアリにとって理想的な環境になります。木材の中から食べ進めるため、外からは被害が見えにくいのが特徴です。

Point! とにかく乾燥

① 土砂・ごみ・残った水を撤去

床下や柱、基礎に残った泥やごみは、カビや害虫の原因になります。スコップやブラシで取り除きく。

② とにかく乾燥！

床下点検口や畳を外して風の通り道を作り、扇風機や送風機を設置します。目安は2週間ほど。



なぜ乾燥が大事？

湿った木材は、白カビやシロアリが繁殖しやすく、家の強度低下や健康被害の原因になります。乾燥はこれらを防ぐ最も効果的な対策です。

石灰 まかない！！
lime

石灰は湿気を吸って固まり、泥やごみと混ざって逆に乾燥を妨げることがあるからです。さらに、素手で触れると皮膚炎を起こす危険もあります。